

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010201000000

教育委員会事務局

生涯学習課

事務事業	00001 郷土の森体験棟管理運営事業					
	施策体系	050212（生涯学習）生涯学習活動の促進				
	業務の種類	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類			
対象	郷土の森及び郷土の森学習体験等					
事務事業目的	郷土の森を市民協働のもと整備し、利活用を図り、市民の学習、体験の場とする。					
事務事業内容	「郷土の森学習体験棟」を拠点として、里山整備のモデルとしての「郷土の森」をより多くの市民の協力を得て整備したり、利活用する中で市民の学習や体験の場とする。					
計画法令	橋本市都市公園条例及び施行規則、郷土の森整備基本計画					
成果指標	1. 年間施設稼働率 2. 年間使用料収入					
活動指標	1. 利用者数 2. 開館日数					
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標1	[%]	52.45	36.71	19.45	10.93
	成果指標2	[]	41,580.00	49,680.00	48,780.00	46,000.00
	活動指標1	[人]	2,743.00	2,749.00	1,700.00	1,495.00
	活動指標2	[日]	192.00	134.00	71.00	40.00
活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00		
成果効果	学習体験棟周辺の維持管理および運営は、平成30年度より同じ敷地内で運動公園を管理しており、管理運営実績のある橋本市文化スポーツ振興公社に委託することとなり、利用者にとって気持ちよく利用できる環境に整備されている。体験棟利用者や団体にとって、郷土の森は自然の豊かさや四季を感じることができる場となっており、特に幼児や小学生を中心とした、社会教育施設として大切な自然体験活動の場となっている。					
評価	今後の方向性	一部現状どおり継続				
	令和3年度以降の運営について、委託から指定管理への運営方法の変更等へ検討を進め、稼働率の向上や運営方法の効率化について検討すること。					

(単位：千円)

		NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳						
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	
	地方債	(3)	0	0	0	0	
	その他	(4)	41	50	49	46	
	一般財源	(5)	2,128	2,437	2,262	2,735	
	事業費	(6)	2,169	2,487	2,311	2,781	
	人件費	(7)	612	1,862	1,205	1,114	
	正職員数	(8)	0.10	0.25	0.21	0.19	
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	2,781	4,349	3,516	3,895	
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206	
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	43	69	56	63		

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010202000000

教育委員会事務局

中央公民館

事務事業	00003 中央公民館事業					
	施策体系	050212（生涯学習）生涯学習活動の促進				
	業務の種類	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	市民					
事務事業目的	<ul style="list-style-type: none"> 市民の文化・芸術への興味・関心を深めるため、発表の機会・場所を設ける。 子育てサークルのリーダーのスキルアップを図り、子育てについての情報交換を行う。 和歌山県公民館連絡協議会等の主催事業への参加。 					
事務事業内容	<p>(1) 橋本市公民館まつりは、8地区公民館の運営委員会委員とサークル団体等が、サークル発表会、作品展、模擬店等を開催する。</p> <p>(2) 古典芸能の普及を図るため、橋本市民狂言を開催する。</p> <p>(3) 子育てよもやま交流会において、各地区公民館の子育てサークルのリーダー育成を図る。</p> <p>(4) 和歌山県公民館大会等へ積極的に参加する。</p>					
計画法令	なし					
成果指標	橋本市公民館まつり作品展数 【成果指標1】					
活動指標	橋本市公民館まつり開催日数 【活動指標1】					
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標1	[点]	1,145.00	1,128.00	1,090.00	0.00
	成果指標2	[]				
	活動指標1	[日]	2.00	2.00	2.00	0.00
	活動指標2	[]				
活動指標3	[]					
成果効果	<p>橋本市公民館まつりは、1年間の公民館活動の集大成として、サークル発表会、作品展、話そう！はしもと、ものづくり&体験コーナー、囲碁・将棋大会、模擬店&フリーマーケット等を展開する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止と来場の方々の健康と安全を考慮し、中止となった。</p> <p>橋本市民狂言は、「こども狂言」、「大和座狂言事務所」、「橋本狂言会」の三部構成で実施し、多数の来場者で賑わい、古典芸能の普及を図ることができた。</p> <p>子育てよもやま交流会は、各地区公民館より多数の参加者があり、子育てサークルのリーダー育成を図ることができた。</p>					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	令和3年度の橋本市公民館まつりに向け感染症対策を十分検討すること。					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	117	118	130	0
	一般財源	(5)	4,931	5,165	4,916	2,199
	事業費	(6)	5,048	5,283	5,046	2,199
	人件費	(7)	7,302	7,191	8,779	3,167
	正職員数	(8)	0.84	0.84	1.53	0.54
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	12,350	12,474	13,825	5,366
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	193	196	220	86	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	橋本市民狂言事業
	2	文化・芸術イベントに関する事業
	3	県公民館連絡協議会負担金等業務
	4	伊都郡・橋本市公民館連絡協議会負担金等業務
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010203000000

教育委員会事務局

地区公民館

事務事業	00004 紀見地区公民館管理運営事業					
	施策体系	050212（生涯学習）生涯学習活動の促進				
	業務の種類	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	市民、地区公民館					
事務事業目的	1. 多様な機能をもつ施設としての適正管理と安全性確保 2. 生涯学習活動の支援（自主学習・文化活動・サークル活動等） 3. 住民のニーズに合った学びの場と機会の提供（教養の向上・健康の増進・ふるさと意識の醸成） 4. 住民相互、学校と地域の交流の促進と、主体的に地域づくりに参加する機会の創成					
事務事業内容	1. 貸館業務（サークル登録は43団体） 2. 公民館運営委員会、サークル連絡協議会、ナチュラルブレイク実行委員会の事務局 3. 幼児・子ども・成人・高齢者対象事業や地域交流の各種事業の開催（子育て親子支援事業、こどもルーム、4校交流会、3世代交流コンサート、紀見茶論、ゲートボール大会、グラウンドゴルフ大会、料理教室、陶芸教室、カラオケ大会、みどりのさくらまつり、ふる里よいとこ探しナチュラルブレイク、観月と邦楽の宴等） 4. 公民館施設の修繕・維持管理業務					
計画法令	社会教育法、公民館設置及び管理条例、文教施設利用に関する条例					
成果指標	1. 年間事業参加人数 2. サークル活動及び一般貸館参加人数					
活動指標	1. 年間事業実施回数 2. サークル活動及び一般貸館件数					
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標1	[人]	6,059.00	5,311.00	6,276.00	5,786.00
	成果指標2	[人]	10,857.00	11,538.00	12,366.00	11,130.00
	活動指標1	[回]	90.00	98.00	93.00	77.00
	活動指標2	[件]	972.00	1,107.00	1,146.00	1,067.00
活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00		
成果効果	地域の特性を活かし、相賀八幡神社での「観月会」や城山台中央公園での「さくらまつり」を館外実施して、幅広い年齢層の参加者が数多く集うことができた。また、杉村公園で行われる「ふる里よいとこ探しナチュラルブレイク」において9校園が関わる「2分の一の成人式」を実施することにより、共育コミュニティ事業として、学校と家庭と地域を繋ぐことに役立つことができた。他にも、9校園の保護者の交流会を毎月開催し、地域の親たちを繋ぐことができた。また、地元学講座（全11回）では、毎回70～80人の参加があり、地域の方々の「学びの場」としても成果をあげている。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	コロナウイルス感染症対策を十分に実施し、地域の拠点となる居場所づくりとなる事業を開催すること。					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	337	314	305	297
	一般財源	(5)	12,006	11,856	11,737	11,789
	事業費	(6)	12,343	12,170	12,042	12,086
	人件費	(7)	0	0	0	0
	正職員数	(8)	0.00	0.00	0.00	0.00
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	12,343	12,170	12,042	12,086
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	192	192	192	194	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	地区公民館管理業務
	2	ふる里よいところ探しナチュラルブレイク委託事業
	3	講座・サークル活動等事業
	4	図書室・絵本の家運営
	5	その他地区公民館管理運営に関する業務
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010203000000

教育委員会事務局

地区公民館

事務事業	00005 学文路地区公民館管理運営事業					
	施策体系	050212（生涯学習）生涯学習活動の促進				
	業務の種類	総務・庶務事務	事業期間	平成18年度～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	学文路地区公民館、市民、地域住民					
事務事業目的	<p>・施設の維持管理と安全性確保を行い、誰もが安心して利用できる場の提供を行う。・生涯学習の場として地域共育コミュニティ本部との連携を強化する。・地域のパイプ役となり、地域文化や人材の掘り起こしで地域全体が活性化し、真の故郷として住みつづけたくなる様な地域となるよう支援する。</p>					
事務事業内容	<p>1、施設の維持管理業務 2、主催事業の実施（運営委員会関連事業、乳幼児親子対象事業、児童生徒対象事業、成人対象事業、暮らしの歳時記事業、新築記念式典事業、総合文化祭、人権啓発講演会、ブロック活動事業、等）3、貸し館業務、サークル活動の支援（登録は19団体） 4、公民館連絡協議会関係事業への参加 5、学文路・清水地域共育コミュニティ本部活動への参加 6、学文路地区公民館だよりの発行（毎月2,200部） ※新館への引越作業（8/1～8/31）と、新型コロナウイルス感染症予防のため事業縮小あり。</p>					
計画法令	教育基本法、社会教育法、橋本市公民館設置および管理条例、文教施設利用に関する条例					
成果指標	<p>1. 主催事業参加者数 2. サークル及び一般貸し館参加者数</p>					
活動指標	<p>1. 主催事業実施件数 2. サークル及び一般貸し館件数</p>					
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標1	[人]	1,932.00	2,208.00	2,384.00	2,042.00
	成果指標2	[人]	9,849.00	10,129.00	11,913.00	10,941.00
	活動指標1	[件]	95.00	112.00	109.00	69.00
	活動指標2	[件]	827.00	816.00	893.00	793.00
	活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00	
成果効果	<p>地域の人材を最大限に活用し、活発な公民館活動が行われている。また、館の維持管理についても地域のサポート力が大きく働いている。新館への移転作業についても運営委員をはじめ、公民館登録サークルメンバーの協力を得て、スムーズに行うことが出来た。 公民館が、地域に根付いていることの表れであると思う。</p>					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	<p>新型コロナウイルス感染症対策を十分に実施し、地域の拠点となる居場所づくりとなる事業を開催すること。</p>					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	0	0	0
	一般財源	(5)	12,211	12,036	11,667	12,589
	事業費	(6)	12,211	12,036	11,667	12,589
	人件費	(7)	0	0	0	0
	正職員数	(8)	0.00	0.00	0.00	0.00
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	12,211	12,036	11,667	12,589
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	190	190	186	202	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	地区公民館管理業務
	2	講座・サークル活動等事業
	3	その他、地区公民館管理運営に関する業務
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010203000000

教育委員会事務局

地区公民館

事務事業	00006 隅田地区公民館管理運営事業					
	施策体系	050212（生涯学習）生涯学習活動の促進				
	業務の種類	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	市民（主に地域住民）					
事務事業目的	<p>・地域連帯感の醸成と住民一人ひとりが街づくりに参加できるシステムを構築する。・施設の適正管理と安全性の確保を行い、生涯学習の場として利用の促進を図る。橋本市隅田地区公民館は住民のニーズにあった教育及び文化に関する各種事業を行うとともに教養の向上と健康の増進を図り、情操豊かな生活文化の振興、社会福祉の増進に努め、地域住民相互の親睦と交流を図ることを目的として公民館事業を実施する。</p>					
事務事業内容	<p>乳幼児学級実行委員会をはじめとする乳幼児親子対象事業、介護教室実行委員会の関係事業、夏休み期間を中心とした児童生徒対象事業、料理教室などをはじめとする成人対象事業、ふれあい盆踊り大会、文化祭などの各種事業を行っている。サークルの登録は、42団体。</p>					
計画法令	社会教育法、橋本市立公民館設置及び管理条例、橋本市立文教施設利用に関する条例					
成果指標	<p>1. 隅田地区公民館主催事業参加者人数 2. サークル活動及び一般貸館参加者人数</p>					
活動指標	<p>1. 隅田地区公民館主催事業実施件数 2. サークル活動及び一般貸館件数</p>					
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標1	[人]	6,500.00	7,300.00	6,800.00	4,551.00
	成果指標2	[人]	16,000.00	19,600.00	14,400.00	17,970.00
	活動指標1	[件]	115.00	115.00	106.00	91.00
	活動指標2	[件]	1,493.00	1,646.00	1,529.00	2,200.00
活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00	0.00	
成果効果	<p>地域連帯感の醸成と住民参加による街づくりのシステムの構築に向けた取組みとして、令和元年度は、主催事業の目的、実施方法、協力体制について運営委員や公民館利用者と日常的な情報交換に努め、会議回数を最小限にとどめるなど効率的な運営を実現した。 ブロック活動に関しては、「隅田」・「兵庫」・「山内」の3ブロックではそれぞれ特色ある充実した活動を展開し地域の連帯感を強めることができた。活動3年目のあやの台ブロックでは「防災訓練」と「夏祭り」を自治会、学校と協力しながら開催することで地域コミュニティの形成に成果をあげた。</p>					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	コロナウイルス感染症対策を十分に実施し、地域の拠点となる居場所づくりとなる事業を開催すること。					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	0	0	0
	一般財源	(5)	15,467	14,415	14,618	14,062
	事業費	(6)	15,467	14,415	14,618	14,062
	人件費	(7)	0	0	0	0
	正職員数	(8)	0.00	0.00	0.00	0.00
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	15,467	14,415	14,618	14,062
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	241	227	233	226	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	地区公民館管理業務
	2	講座・サークル活動等事業
	3	その他地区公民館管理運営に関する業務
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010203000000

教育委員会事務局

地区公民館

事務事業	00007 橋本地区公民館管理運営事業					
	施策体系	050212（生涯学習）生涯学習活動の促進				
	業務の種類	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	市民（主として地域住民）					
事務事業目的	子どもから高齢者まで心豊かに過ごしていくため、地域の中で世代を越えて学べる環境や場の形成を目指し生涯学習活動を支援する。公民館の主体はあくまでも、そこに集う地域住民であり、そのひとりひとりが、主体的に地域づくりに参画できる機会と場の提供ができればと考える。					
事務事業内容	公民館の管理及び事業の実施。管理面においては、他の地区公民館と違い、橋本商工会館の2階に位置しているため、年度始めに維持管理の契約が必要となる。事業においては、乳幼児親子対象事業、児童・生徒、成人対象、各ブロック事業等と多岐にわたる事業を行っている。また、31団体のサークル登録があり、文化、芸術、音楽、健康増進、スポーツと様々なサークル活動を行っている。					
計画法令	社会教育法、橋本市立公民館設置及び管理条例、橋本市立文教施設利用に関する条例					
成果指標	1. 年間事業参加人数 2. サークル活動及び一般貸館参加人数					
活動指標	1. 年間事業実施回数 2. サークル活動及び一般貸館件数					
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標1	[人]	5,212.00	4,908.00	6,540.00	3,481.00
	成果指標2	[人]	9,342.00	7,836.00	7,497.00	6,862.00
	活動指標1	[件]	119.00	125.00	133.00	142.00
	活動指標2	[件]	1,045.00	995.00	924.00	837.00
活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00		
成果効果	サークル発表会には毎年250名以上の参加者があり、日頃のサークル活動の成果を発表してもらっている。このように公民館事業もサークル活動を通して、地域の絆が強くなり、縦や横に張り巡らされたネットワークは少しずつではあるが広がっており、高齢者が居場所や生きがいを見つける機会にもなっている。また、当公民館は立地条件がよいので、橋本地区管内以外の方も多く利用しており、事業への参加者はリピーターが多く、参加者数においても堅調である。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	コロナウイルス感染症対策を十分に実施し、地域の拠点となる居場所づくりとなる事業を開催すること。					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	0	0	2,100	0
	その他	(4)	0	0	0	0
	一般財源	(5)	13,706	16,401	13,593	14,368
	事業費	(6)	13,706	16,401	15,693	14,368
	人件費	(7)	0	0	0	0
	正職員数	(8)	0.00	0.00	0.00	0.00
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	13,706	16,401	15,693	14,368
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	214	258	250	231	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	地区公民館管理業務
	2	講座・サークル活動等事業
	3	その他地区公民館管理運営に関する業務
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010203000000

教育委員会事務局

地区公民館

事務事業	00008 紀見北地区公民館管理運営事業					
	施策体系	050212（生涯学習）生涯学習活動の促進				
	業務の種類	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	管内内住民及び橋本市民					
事務事業目的	①地域連帯感の醸成 ②生涯学習活動の支援 ③文化芸術の振興 ④子育て支援の充実 ⑤健康増進・スポーツ振興他を公民館活動の目的としている。					
事務事業内容	①ふるさと展望、8区合同夏まつり：運営委員を中心に各区・自治会、学校、関係団体他で実行委員会を結成し事業の企画から実施まで住民主体で毎年開催。共育コミュニティ本部への参画。②登録サークルは48団体。集団活動の拠点として毎日集い・学び・結ぶを实践。また、乳幼児対象、児童生徒対象、成人対象、世代間交流事業等各種事業の開催。③地域文化や人材の掘り起こしに努め地域を活性化させる。④乳幼児親子サークルの活動支援や、「フレッシュママ交流会」「よみきかせ会&えほんのひろば」を継続的に開催。⑤地域の老人会を中心にGG大会を毎年開催。					
計画法令	社会教育法、橋本市公民館設置条例及び管理条例、橋本市立文教施設利用に関する条例					
成果指標	1. 主要事業参加人数（夏まつり ふるさと展望） 2. サークル活動及び一般貸館参加人数					
活動指標	1. 年間事業実施回数 2. サークル活動及び一般貸館件数					
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標1	[人]	3,000.00	3,300.00	1,184.00	2,011.00
	成果指標2	[人]	18,268.00	16,223.00	19,418.00	16,346.00
	活動指標1	[回]	117.00	132.00	122.00	97.00
	活動指標2	[件]	1,366.00	1,355.00	1,580.00	1,454.00
	活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00	
成果効果	地域交流事業である「ふるさと展望」は1,311人もの参加があり、地域に根付いた事業となっている。同じく交流事業である「8区合同夏まつり」は、台風のため、翌日に延期し、一部のイベントのみの開催となったが、700人程度の参加があり、交流をもつことができた。その他館主催事業への関心度も高く、毎月実施の「ピアノで歌謡曲」は毎回50名程の参加がある。事業を通して若年層から高齢者まで世代を超えた住民のつながりが生まれ地域へ参画するきっかけとなっている。少子高齢化、核家族化、価値観の多様化、地域の連帯感の希薄化などにより、地域への関心が薄れるという状況の中で、様々な知識を身につけたり、地域の人たちと交流を深めることで、より豊かな人生がおくれるよう、学習活動や文化芸術活動、地域の多様な課題解決のための学びが必要とされている。地域作りのために、公民館が果たしている役割は大きいと言える。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	コロナウイルス感染症対策を十分に実施し、地域の拠点となる居場所づくりとなる事業を開催すること。					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	0	0	0
	一般財源	(5)	12,703	13,253	13,414	13,568
	事業費	(6)	12,703	13,253	13,414	13,568
	人件費	(7)	0	0	0	0
	正職員数	(8)	0.00	0.00	0.00	0.00
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	12,703	13,253	13,414	13,568
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	198	209	214	218	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	地区公民館管理業務
	2	紀伊見峠「ふるさと展望」委託事業
	3	講座・サークル活動等支援事業
	4	その他、地区公民館管理運営に関する業務
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010203000000

教育委員会事務局

地区公民館

事務事業	00009 山田地区公民館管理運営事業					
	施策体系	050212（生涯学習）生涯学習活動の促進				
	業務の種類	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	市民(主として地域住民)					
事務事業目的	生涯学習施設として、地域住民の学習ニーズに沿った講座の開催やサークル活動の支援、学習成果の発表機会の提供を行い、住民の交流を促す。また、地域交流事業を行い、子どもから高齢者まで住民一人ひとりが主体的に地域づくりに参加していく機会の創出を図る。					
事務事業内容	子育て支援、夏休み期間の児童生徒対象講座、成人対象講座、「グルメ倶楽部」などの各種事業を行っている。最大の特色である地域交流事業は「ふれあって！せいぶ」と題し、旧西部中学校で開催している。実行委員会形式で、山田地区公民館運営委員会、山田地区人権啓発推進委員会、西部小・橋本中央中学校、同PTA、紀北工業高校、岸上・柏原・山田保育園、同PTA、子ども会、消防団、婦人団体、老人会、山田駐在所連絡協議会で構成されている。メインイベントの他に、日頃の学習成果を発表する演芸大会や作品展、模擬店、駐在所連絡協議会の啓発と実演が催される。					
計画法令	社会教育法、橋本市立公民館設置及び管理条例、橋本市立文教施設利用に関する条例					
成果指標	1. 山田（H27まで西部）地区公民館主催事業及び地域交流事業参加者人数 2. 講座、サークル活動及び一般貸館参加者人数					
活動指標	1. 山田（H27まで西部）地区公民館主催事業及び地域交流事業件数 2. 講座、サークル活動及び一般貸館件数					
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標1	[人]	3,266.00	3,456.00	3,073.00	3,446.00
	成果指標2	[人]	8,929.00	9,241.00	7,684.00	9,137.00
	活動指標1	[件]	110.00	113.00	93.00	94.00
	活動指標2	[回]	875.00	891.00	844.00	963.00
活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00		
成果効果	<p>当館の最大の特色である地域交流事業「ふれあって！せいぶ」は、毎回概ね1,000人を超える来場者があり、若者からお年寄りまでの様々な世代の交流を支えている、一大イベントとして、すっかり根付きました。</p> <p>また、住民間の関係が希薄と言われる時代背景の中で、地域と学校と家庭が協力しながら、繋がりのある地域づくりに向けた活動にも取り組みが進み、地域づくりの基盤となるイベントとして位置づけられています。</p> <p>現状の社会において、このような地域力を発揮する場づくりは、地域の将来を考えるだけでなく、様々な社会問題を解決する上でもますます重要となってきています。</p>					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	コロナウイルス感染症対策を十分に実施し、地域の拠点となる居場所づくりとなる事業を開催すること。					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	0	0	0
	一般財源	(5)	13,117	12,862	12,647	12,373
	事業費	(6)	13,117	12,862	12,647	12,373
	人件費	(7)	0	0	0	0
	正職員数	(8)	0.00	0.00	0.00	0.00
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	13,117	12,862	12,647	12,373
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	204	203	201	199	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	地区公民館管理業務
	2	講座・サークル活動等事業
	3	地域交流事業
	4	その他地区公民館管理運営に関する業務
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010203000000

教育委員会事務局

地区公民館

事務事業	00010 恋野地区公民館管理運営事業					
	施策体系	050212（生涯学習）生涯学習活動の促進				
	業務の種類	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	市民(主として地域住民)					
事務事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・地域連帯感の熟成と住民一人ひとりが街づくりに参加できるシステムを構築する。 ・施設の適正管理と安全性の確保を行い、生涯学習の場として利用の促進を図る。 					
事務事業内容	<p>1. 館主催事業 ・児童対象フリースクール（3回）、キャンプファイヤーの集い、夏休み子ども向け事業(4件)・乳幼児対象「ミニ電車に乗ろう！」・三世代交流の集い(年2回)・成人対象事業(グラウンドゴルフ大会、や10件)、料理教室(年5回)・納涼盆踊り大会、文化祭(作品展2日間・サークル&演芸発表会)、特別企画「講談とミニコンサート」、人権教育のための講演会など幅広い年代の参加や地域の連携が深まるような事業の展開を行っている。</p> <p>2. 毎月の館だよりの発行（広報活動） 3. 予約貸付、貸館、施設設備の管理。</p>					
計画法令	社会教育法、橋本市立公民館設置及び管理条例、橋本市立文教施設利用に関する条例					
成果指標	<p>1. 恋野地区公民館主催事業参加者人数 1788人</p> <p>2. サークル活動及び一般貸館参加者人数 8940人</p>					
活動指標	<p>1. 恋野地区公民館主催事業実施件数 42件</p> <p>2. サークル活動及び一般貸館件数 893件</p>					
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標1	[人]	2,433.00	2,147.00	2,236.00	1,788.00
	成果指標2	[]	10,138.00	9,896.00	9,781.00	8,940.00
	活動指標1	[件]	70.00	62.00	61.00	42.00
	活動指標2	[件]	884.00	965.00	973.00	893.00
活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00		
成果効果	<p>地域密着型の公民館である。小学校・地域・公民館の連携により、様々な事業を展開している。公民館と地域のボランティアの協働で企画、運営するなど地域の拠点として活動しており、市民サービスにも繋がっている。地域住民だけでなく、市民が安心・安全に利用できる施設であり、生涯学習活動を始めるきっかけづくりや新たな仲間づくりで交流を深めている。また、子育て世代が集う場所としての役割も担っている。</p>					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	<p>コロナウイルス感染症対策を十分に実施し、地域の拠点となる居場所づくりとなる事業を開催すること。</p>					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	0	0	0
	一般財源	(5)	12,204	12,018	12,408	12,112
	事業費	(6)	12,204	12,018	12,408	12,112
	人件費	(7)	0	0	0	0
	正職員数	(8)	0.00	0.00	0.00	0.00
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	12,204	12,018	12,408	12,112
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	190	189	198	195	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	地区公民館管理業務
	2	講座・サークル活動等支援事業
	3	地区公民館管理運営に関する業務
	4	その他
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010203000000

教育委員会事務局

地区公民館

事務事業	00011 高野口地区公民館管理運営事業					
	施策体系	050212（生涯学習）生涯学習活動の促進				
	業務の種類	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	地区公民館、市民					
事務事業目的	教育指針に基づき、生涯学習活動（住民の自主学習、文化活動、サークル活動等）を支援する。また、地域の課題と住民のニーズに合った学びの場と機会を提供し、教養の向上、健康の増進、人づくり、地域づくりを目指す。適正な施設の維持管理のもとで、快適、安全な施設利用ができ、効果的に学習活動が行われるよう支援する。					
事務事業内容	貸館業務、施設の修繕、施設設備の管理業務。館主催事業を展開する 主催事業の主な取組としては、納涼盆踊り大会・文化祭・地域ブロック別活動（ソフトボール・グランドゴルフ等）があり、その他年齢別事業として、乳幼児対象事業（子育てサークル・読み聞かせ会等）・児童生徒対象事業（陶芸・書道・工作・科学教室・子どもの遠足等）・成人対象事業（郷土料理教室・ミニウォーキング・ソフトバレーボール大会等）がある。また、講師の大部分は、地元住民で対応している。					
計画法令	教育基本法、社会教育法、橋本市公民館設置および管理条例、文教施設利用に関する条例					
成果指標	1. 高野口地区公民館主催事業参加人数 2. サークル活動及び一般貸館参加人数					
活動指標	1. 高野口地区公民館主催事業実施件数 2. サークル活動及び一般貸館件数					
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標1	[人]	5,611.00	3,763.00	4,030.00	4,267.00
	成果指標2	[人]	29,175.00	23,270.00	25,990.00	25,885.00
	活動指標1	[回]	116.00	80.00	106.00	106.00
	活動指標2	[件]	2,385.00	2,551.00	2,388.00	2,314.00
活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00		
成果効果	夏の盆踊り大会では、子どもから大人まで約500人の参加があり、大いに盛り上がった。文化祭は、2日間にわたりサークルの作品展示、舞台発表が催され600人近い来場者があり、文化的な活動が有意義に行われていることを披露できた。 主催事業では、住民のつながりを意識した事業や、サークルや地元の人材に活躍して頂ける事業、地元の特性を生かした事業などを多数企画運営し、その目標は達成できた。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	コロナウイルス感染症対策を十分に実施し、地域の拠点となる居場所づくりとなる事業を開催すること。					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	677	592	546	0
	一般財源	(5)	18,683	19,217	16,862	18,035
	事業費	(6)	19,360	19,809	17,408	18,035
	人件費	(7)	0	0	0	0
	正職員数	(8)	0.00	0.00	0.00	0.00
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	19,360	19,809	17,408	18,035
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	302	312	277	290	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	地区公民館管理業務
	2	歩行者天国補助金事業
	3	講座・サークル活動等事業
	4	その他の地区公民館管理運営に関する業務
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010201000000

教育委員会事務局

生涯学習課

事務事業	00014 名古屋教育集会所管理運営事業					
	施策体系	050212（生涯学習）生涯学習活動の促進				
	業務の種類	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	市民					
事務事業目的	市民の学習に対する多様な需要を踏まえ、これに適切に対応するために必要な学習場所を提供し、生涯学習の振興を図る。					
事務事業内容	社会教育を推進するための市民の自主学習の場の提供。					
計画法令	橋本市立教育集会所設置及び管理条例					
成果指標						
活動指標	1. 利用者数					
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標 1	[]	0.00	0.00	0.00	
	成果指標 2	[]	0.00	0.00		
	活動指標 1	[人]	6,059.00	7,085.00	5,806.00	6,225.00
	活動指標 2	[]	0.00	0.00	0.00	
活動指標 3	[]	0.00	0.00	0.00		
成果効果	教育集会所としての目的はすでに達したとして旧高野口町時代に集会所指導事業は終了しており、現在は貸館として例年5,000人／年を越える利用がある。特に高野口地区公民館利用者や名古屋文化センター及びセンター利用者がこれらの施設の補完的な利用が増加している。					
評価	今後の方向性	休廃止の方向で検討				
	教育集会所としての役割を終えていると考えられるが、公民館の補完施設的な利用実態があることを踏まえ、「橋本市公共施設等総合管理計画 個別方針」に基づき、地元と協議し移譲を進めること。なお、必要に応じて地元以外への移譲なども含めた取り組みを進めること。					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	0	0	0
	一般財源	(5)	456	472	488	484
	事業費	(6)	456	472	488	484
	人件費	(7)	635	1,567	1,320	411
	正職員数	(8)	0.07	0.18	0.23	0.07
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	1,091	2,039	1,808	895
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	17	32	29	14	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010205000000

教育委員会事務局

図書館

事務事業	00001 図書館管理運営事業					
	施策体系	050213（生涯学習）図書サービスの充実				
	業務の種類	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	市民を主とする老若男女					
事務事業目的	人々の学習する権利、知る権利を保障するために、1人でも多くの人々が生涯学習の場として図書館を利用し、ともに文化を育てていくことができる図書館サービスの提供および向上と充実を図ります。					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特性や利用者のニーズに応じた図書資料の収集と整理、保存及び情報提供に努める。 ・親しみのある図書館サービス活動を展開する。 ・子どもの読書活動の推進に努める。 ・地区公民館や学校及び図書館ボランティアなどとの連携協力や生涯学習活動の支援に努める。 					
計画法令	図書館法，望ましい基準（告示），橋本市立図書館設置及び管理条例 等					
成果指標	成果指標1：図書等貸出件数					
活動指標	活動指標1：蔵書冊数 ，活動指標2：図書カード新規総発行枚数					
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標1	[件]	234,072.00	244,415.00	238,361.00	244,078.00
	成果指標2	[]				
	活動指標1	[件]	151,404.00	158,516.00	160,135.00	161,223.00
	活動指標2	[件]	1,277.00	1,183.00	937.00	880.00
	活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00	
成果効果	<p>図書館講座や読書会、ビブリオバトル、様々な読み聞かせなど従来の主催行事について、参加者も徐々に増加傾向にある。今後も内容の充実をはかっていく。また来館者へのメッセージを伝えるコーナー作りなどにも努めている。加えて、第3回調べる学習コンクールの開催では、上位入賞作品を推薦したところ全国大会に於いても優秀な成績を収めるなどの成果があった。直接市内全小学校へ出向き新読書通帳の配布や新1年生への移動図書館車利用の説明などを行った。</p> <p>学校図書館司書との連携により、学校からの要望の資料を収集し届けるサービスも徐々に増えた。近隣の貴重な郷土資料の情報を頂き、予算化により製本を行った。</p>					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	生涯学習の場として老若男女を問わず広く利用される図書館を目指し、郷土資料の更なる収集・提供に努めるとともに、ニーズを考慮した資料構成を図ること。また現在開催中の英語読書会やビブリオバトルのように「参加から参画へ」市民が主体性を持って臨める事業に取り組むこと。					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	433	84
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	84	1,028	520	0
	一般財源	(5)	38,403	38,772	38,000	39,176
	事業費	(6)	38,487	39,800	38,953	39,260
	人件費	(7)	0	0	459	0
	正職員数	(8)	0.00	0.00	0.08	0.00
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	38,487	39,800	39,412	39,260
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	600	627	628	631	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	蔵書収集・整理・保存等資料に係る業務
	2	図書館及び移動図書館運営業務
	3	主催行事・ボランティア支援業務
	4	広報・啓発業務
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010201000000

教育委員会事務局

生涯学習課

事務事業	00001 こどもまつり・健康ひろば事業					
	施策体系	050214（生涯学習）まちづくりとの連携強化				
	業務の種類	補助金交付事業	事業期間	平成21年度～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	市民、各種団体					
事務事業目的	地域人材の育成、生涯学習による地域づくりの契機とする。					
事務事業内容	「学び」、「遊び」、「健康」をテーマとしたイベントを開催する。					
計画法令						
成果指標	1. 参加者数 2. 参加団体数					
活動指標	1. 実行委員会開催回数 2. 参加団体会議開催回数					
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標1	[人]	3,200.00	3,200.00	3,030.00	2,838.00
	成果指標2	[団体]	38.00	36.00	41.00	37.00
	活動指標1	[回]	5.00	5.00	5.00	5.00
	活動指標2	[回]	4.00	4.00	4.00	4.00
活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00		
成果効果	市民に健康の大切さを啓蒙し、子ども達の豊かな感性とたくましく生きる力を育み、生涯にわたって心豊かに過ごしていくための地域の中での世代を超えた学びの一つの契機とすることができた。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	令和2年度は開催中止となったが、令和3年度にむけ新型コロナウイルス感染症対策について検討を十分行うとともに新しい生活様式に見合う内容を検討すること。					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	0	0	0
	一般財源	(5)	1,080	1,080	1,080	1,080
	事業費	(6)	1,080	1,080	1,080	1,080
	人件費	(7)	6,414	6,011	4,189	2,463
	正職員数	(8)	0.95	0.80	0.73	0.42
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	7,494	7,091	5,269	3,543
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	117	112	84	57	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010201000000

教育委員会事務局

生涯学習課

事務事業	00003 学校支援地域本部事業					
	施策体系	050214（生涯学習）まちづくりとの連携強化				
	業務の種類	ソフト事務事業	事業期間	平成20年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	国県補助事業	事務の種類	自治事務		
対象	・地域住民、子ども、学校					
事務事業目的	地域の人、団体のつながりを広げ、「地域ぐるみの子育て 大人も子どもも共に育ち合う地域づくり」を促進する					
事務事業内容	共育コミュニティ本部の活動を通じて、学校や子どもを中心に支援の輪を広げ、子どもと大人の交流を図るとともに大人同士のつながりを深め、地域コミュニティの再構築を図る					
計画法令	・橋本市教育大綱 ・橋本市生涯学習推進計画					
成果指標	1. 学校支援活動 2. 支援者数					
活動指標	1. 地域コミュニティ本部設置数					
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標1	[回]	178.00	247.00	347.00	280.00
	成果指標2	[人]	360.00	1,165.00	1,281.00	1,906.00
	活動指標1	[箇所]	4.00	4.00	7.00	7.00
	活動指標2	[]	0.00	0.00	0.00	
活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00		
成果効果	橋本市全域となる7地域（高野口地域、学文路・清水地域、紀見東中学校区、隅田中学校区、山田地域、橋本地域、紀見北中学校区）に共育コミュニティ本部を設置し、各本部に共育コーディネーターを計12名配置している。 各地域、地域の園・学校、社会教育施設などが協議を重ね、子どもたちや地域にかかる情報を共有し、ネットワークを築いている。 図書館開放や授業支援、あいさつ運動、地域清掃活動などを行い、学校・家庭・地域が一体となって、子どもたちの成長を見守り、支えることで、豊かな教育活動につながった。また幅広い層に活動の場を作ることで、地域社会の活性化になっている。					
評価	今後の方向性	拡充(予算増額)				
	処遇改善を実施する。本部事業がより地域に浸透し、地域ぐるみでの子どもの育ちに関わる事業の推進を図ること。					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	752	1,463	2,231	1,850
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	0	0	0
	一般財源	(5)	376	3,387	3,752	3,715
	事業費	(6)	1,128	4,850	5,983	5,565
	人件費	(7)	3,434	6,825	3,672	2,639
	正職員数	(8)	0.53	0.94	0.64	0.45
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	4,562	11,675	9,655	8,204
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	71	184	154	132	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010201000000

教育委員会事務局

生涯学習課

事務事業	00001 保健体育総務業務					
	施策体系	050221（生涯スポーツ）生涯スポーツの推進				
	業務の種類	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	市民					
事務事業目的	市民の健康増進を図るとともに、スポーツの振興を促進する。					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 子どもから高齢者等まで、幅広い年齢層を対象としたスポーツ大会を企画するとともに、初心者でも気軽に参加できるイベントや大会、各種スポーツ教室などの支援を行う。 各種スポーツ団体や地域での自主的なスポーツ活動を支援し、また、団体・サークル間の交流を促進する。 					
計画法令	スポーツ基本法					
成果指標						
活動指標	1. スポーツ推進審議会活動回数 2. スポーツ推進員活動回数					
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標1	[]	0.00	0.00	0.00	
	成果指標2	[]	0.00	0.00		
	活動指標1	[回]	2.00	2.00	1.00	2.00
	活動指標2	[回]	132.00	155.00	137.00	177.00
活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00		
成果効果	親子グラウンドゴルフ大会の開催等スポーツ推進委員の活動を積極的に行うことで、市民全体への生涯スポーツの広がりを進めることができた。またドッジボール大会、橋子連スポーツ交流会、橋本マラソン、市民総体、体力テストのサポートを行うことで市民の体力向上に貢献できた。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	各スポーツ推進委員が積極的に大会告知チラシを配布するとともに、ホームページや広報等を利用し、より広く広報すること。					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	0	0	0
	一般財源	(5)	2,602	1,026	1,699	3,186
	事業費	(6)	2,602	1,026	1,699	3,186
	人件費	(7)	8,401	3,040	2,180	4,457
	正職員数	(8)	1.17	0.39	0.38	0.76
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	11,003	4,066	3,879	7,643
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	172	64	62	123	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	スポーツ推進審議会業務
	2	スポーツ推進委員会業務
	3	社会体育団体育成業務
	4	その他保健体育総務に関する業務
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010201000000

教育委員会事務局

生涯学習課

事務事業	00002 市民体育振興事業					
	施策体系	050221（生涯スポーツ）生涯スポーツの推進				
	業務の種類	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	市民					
事務事業目的	市民の健康増進を図るとともに、スポーツの振興を促進する。					
事務事業内容	・各スポーツ団体の自主的なスポーツ活動を支援する。また、県規模大会1位以上で入賞した個人・団体を対象に表彰制度を継続して取り組む。					
計画法令						
成果指標	1. ジュニア駅伝順位					
活動指標	1. スポーツ表彰受賞数・団体数 2. ジュニア駅伝取組み校数 3. 市民総合体育大会競技数					
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標1	[位]	6.00	4.00	5.00	6.00
	成果指標2	[]	0.00	0.00		
	活動指標1	[団体]	57.00	77.00	75.00	74.00
	活動指標2	[校]	21.00	21.00	21.00	20.00
	活動指標3	[種類]	29.00	30.00	29.00	29.00
成果効果	<ul style="list-style-type: none"> ・市民スポーツへの関心が高まる中、ジュニア駅伝で橋本市の順位6位入賞など市民の体力向上につながった。 ・市民総合体育大会は、各種目のスポーツ団体が主管団体として大会運営を実施し、多くの市民が参加することで生涯スポーツの振興発展と市民の体力向上につながった。 					
評価	今後の方向性	一部現状どおり継続				
	令和2年度はコロナの影響で中止となったが、来年度に向け市民総体の効率化、コロナウイルス感染症対策について十分検討を行うこと。					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	0	0	0
	一般財源	(5)	3,675	3,679	3,722	3,922
	事業費	(6)	3,675	3,679	3,722	3,922
	人件費	(7)	8,733	9,000	5,049	5,630
	正職員数	(8)	1.19	1.18	0.88	0.96
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	12,408	12,679	8,771	9,552
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	193	200	140	154	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	スポーツ賞表彰事業
	2	和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会事業
	3	市民総合体育大会事業
	4	その他市民体育振興に関する業務
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010201000000

教育委員会事務局

生涯学習課

事務事業	00003 体育振興団体支援事業					
	施策体系	050221 (生涯スポーツ) 生涯スポーツの推進				
	業務の種類	補助金交付事業	事業期間	平成18年度 ~		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	市民					
事務事業目的	市民の健康増進を図るとともに、スポーツの振興を促進する。					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 子どもから高齢者等まで、幅広い年齢層を対象とした初心者でも気軽に参加できるイベントや大会の開催を行う。 各スポーツ団体や地域での自主的なスポーツ活動を支援し、また、団体・サークル間の交流を促進する。 					
計画法令	橋本市補助金交付規則					
成果指標	1. マラソン大会市民参加者数					
活動指標	1. 活動回数（スポーツ少年団） 2. 活動回数（体育協会） 3. 活動回数（マラソン実行委員会）					
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標 1	[人]	1,701.00	1,528.00	1,381.00	1,350.00
	成果指標 2	[人]	0.00	0.00		
	活動指標 1	[回]	10.00	8.00	7.00	6.00
	活動指標 2	[回]	4.00	4.00	4.00	5.00
活動指標 3	[回]	8.00	9.00	8.00	7.00	
成果効果	橋本市の中でも橋本マラソンは大きなイベントの一つでもある。令和元年度は、少子高齢化が進む中、また祝日（火曜日）開催であったが、ゲストランナーを呼ぶ等の取り組みにより、例年同様の参加者数を保ち、生涯スポーツへの関心と取り組みは現状維持している。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	参加者増大のためコース変更の見直しやイベント要素を取り入れた大会運営を考慮していく必要がある。また大会運営におけるスタッフ・ボランティアが必要となるが、コースの見直し等により、運営人数を縮小した形での方法等も検討していくこと。 新型コロナウイルス感染症の対策を考慮し、大会で感染者を出さない感染対策について十分検討すること。					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	0	0	0
	一般財源	(5)	5,940	5,915	5,915	5,915
	事業費	(6)	5,940	5,915	5,915	5,915
	人件費	(7)	9,524	9,877	7,918	4,985
	正職員数	(8)	1.20	1.53	1.38	0.85
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	15,464	15,792	13,833	10,900
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	241	249	220	175	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	スポーツ少年団補助事業
	2	体育団体活動補助事業
	3	橋本マラソン補助事業
	4	体育関係団体負担金業務
	5	その他体育振興団体支援に関する業務
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010201000000

教育委員会事務局

生涯学習課

事務事業	00003 県立橋本体育館管理運営事業					
	施策体系	050222（生涯スポーツ）スポーツ施設等の利用促進				
	業務の種類	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	その他事業	事務の種類	法定受託事務		
対象	利用者					
事務事業目的	施設の適正管理と安全性の確保を行い、市民に親しまれ利用しやすい施設にするとともに、施設の健全経営に努める					
事務事業内容	イベントや大会、各種スポーツ教室を開催するとともに、広報やホームページなどを通じてさまざまな情報を提供する					
計画法令	和歌山県立橋本体育館設置及び管理条例					
成果指標	1. 利用料金収入 2. 施設使用料収入					
活動指標	1. 県立体育館利用者数 2. 各種スポーツ教室等開催数					
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標1	[千円]	22,000.01	21,382.50	21,800.93	20,645.74
	成果指標2	[]	22,000.01	21,382.50	21,800.93	20,645.74
	活動指標1	[人]	116,933.00	131,111.00	115,831.00	123,442.00
	活動指標2	[回]	994.00	986.00	1,008.00	1,042.00
活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00		
成果効果	自主事業としての各種スポーツ教室が減少してきている。人口減少社会の中スポーツ系教室は飽和状態ともいえる。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	コロナウイルス感染症の影響による利用料減少の損失補てんについては、引き続き県と協議をすること。また、現在の指定管理の協定は令和3年度のため、令和4年度以降について、協定内容の変更等検討すること。					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	
	都道府県支出金	(2)	69,861	69,861	69,861	77,290
	地方債	(3)	0	0	0	
	その他	(4)	22,000	21,382	21,801	20,646
	一般財源	(5)	2,228	294	2,257	0
	事業費	(6)	94,089	91,537	93,919	97,936
	人件費	(7)	11,982	10,437	5,910	6,041
	正職員数	(8)	1.32	1.17	1.03	1.03
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	106,071	101,974	99,829	103,977
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	1,653	1,606	1,590	1,671	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010201000000

教育委員会事務局

生涯学習課

事務事業	00001 子ども冒険村事業					
	施策体系	050231（青少年の健全育成）青少年活動の支援				
	業務の種類	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	市内各小学校5年生					
事務事業目的	自治意識、創造性を身につけ自主的に行動できる子どもを育てる。					
事務事業内容	橋本市の子どもが夏休みを利用して、奥高野の大自然の中で、汗を流し工夫をこらして自らの力で共同体（村）をつくりあげ、この中で生活を営むことによって自治意識を育て、豊かな創造性を身につけ、自主的に行動できる子どもを育てる。特に、衣・食・住（生活）の大切さや仲間と共に汗を流す楽しさ、物を造る喜びなどを体験する。本事業で子ども達を指導するのは、橋本市青年指導員連絡会の青年リーダー（高校生、大学生）である。子ども冒険村は、中学生ボランティア・青年リーダーを養成するプログラムの一環でもある。					
計画法令						
成果指標	1. 中学生ボランティア登録数					
活動指標	1. 冒険村参加申込者数					
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標1	[人]	23.00	42.00	44.00	21.00
	成果指標2	[]	0.00	0.00		
	活動指標1	[人]	92.00	101.00	55.00	74.00
	活動指標2	[]	0.00	0.00	0.00	
活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00		
成果効果	令和元年度は募集定員60名のところ、それを越える74名の応募があった。ここ5年以上定員を上回る応募となり、人気の事業となっている。またアンケート結果からも事業の必要性が認められる。具体的には、「貴重な体験ができる」「プログラムが充実していた」「青年リーダーになりたい」「子どもの成長につながる」「衣食住のありがたさを実感できる」等。家族に対する思いを新たにし、仲間と力を合わせて取り組んでいくことの大切さを身につける事業となっている。					
評価	今後の方向性	縮小(予算減額)				
	近年の酷暑、新型コロナウイルスに対応した事業内容に変更すること。					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	0	0	0
	一般財源	(5)	720	720	720	720
	事業費	(6)	720	720	720	720
	人件費	(7)	3,382	3,879	2,984	2,463
	正職員数	(8)	0.60	0.69	0.52	0.42
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	4,102	4,599	3,704	3,183
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	64	72	59	51	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010201000000

教育委員会事務局

生涯学習課

事務事業	00002 青少年育成団体等支援事業					
	施策体系	050231（青少年の健全育成）青少年活動の支援				
	業務の種類	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	その他事業	事務の種類	自治事務		
対象	青少年、関係団体					
事務事業目的	青少年の健全育成及び地域における青少年の健全育成活動を促進する					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが団体活動を通じて、仲間づくりや社会の一員としての自覚を高められるよう、地域や学校と連携を深めながら、子どもの自主性を活かした組織の活動を支援する。 青少年の地域とのつながりを深めるため、ボランティア活動や地域行事などへの積極的な参画を促進する 中学生ボランティアや青年リーダーを育成するため、講習会や研修会を開催する。 登下校の見守りや社会を明るくする運動等健全育成の活動を支援する。 					
計画法令						
成果指標	1. 青年リーダーのべ活動人数					
活動指標	1. 青年リーダーボランティア活動回数 2. 社会を明るくする運動標語応募数及び作文コンテスト応募数					
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標1	[人]	210.00	357.00	429.00	356.00
	成果指標2	[]	0.00	0.00		
	活動指標1	[回]	28.00	51.00	48.00	38.00
	活動指標2	[件]	957.00	968.00	614.00	955.00
活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00		
成果効果	家庭・学校・地域が一体となって次世代を担う青少年の健全育成を図ることができた。併せて、登下校の見守り活動により安全を保持することができた。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	青年リーダーの会員確保のため、中学生ボランティア向け研修実施や青年リーダーとの交流の機会を増やすなど取り組むこと。					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	610	585	500	296
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	0	0	0
	一般財源	(5)	5,668	5,395	5,346	4,556
	事業費	(6)	6,278	5,980	5,846	4,852
	人件費	(7)	8,775	8,108	5,566	9,560
	正職員数	(8)	1.39	1.52	0.97	1.63
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	15,053	14,088	11,412	14,412
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	235	222	182	232	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	市地域子ども会育成補助事業（市単）
	2	地域組織活動費補助事業（県）
	3	地域子ども会活動支援補助事業（県）
	4	市子ども会連絡会補助事業（市単）
	5	市青少年団体連絡協議会補助事業（市単）
	6	社会を明るくする運動補助金事業（市単）
	7	
	8	市青少年育成市民会議補助事業
	9	
	10	中学生ボランティアクラブ事業
	11	その他青少年育成団体等支援に関する業務
	12	青年指導員連絡会事業
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010201000000

教育委員会事務局

生涯学習課

事務事業	00003 はらだ子ども館管理運営事業					
	施策体系	050231（青少年の健全育成）青少年活動の支援				
	業務の種類	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	0歳から18歳までの子ども、保護者、地域住民、関係団体、関係施設					
事務事業目的	健全な遊びの場を提供して情操を豊かにし、学校や家庭ではできない体験を通して、自主性、創造性を育てる。「作る」体験により、手作りの良さを理解し、共に作り上げる達成感を得る。季節の行事やクッキングでは、季節を感じる力を育み、自分で作る楽しさを体験する等食育にもつなげる。子育て中の保護者を孤立させず、楽しく子育てするための援助をする。乳幼児期から中高生・保護者まで切れ目のない援助をする。					
事務事業内容	施設を適正に管理・運営し、来館者の安全を確保する。 子ども対象事業「工作・手芸教室、エコクラフト教室、うきうきクッキング、ハンドベル教室、季節の行事、スポーツ、遊び、ゲーム、親子ヨガ、スクラップブックング、夏休み工作教室」 保護者対象事業「ママタイム」、子ども会支援事業「子ども会行事」、ふれあいルーム 小学校での事業「にこにこランド【移動児童館】」、夏休みこどもまつり、協働事業					
計画法令	児童福祉法、橋本市立児童館設置及び管理条例					
成果指標	1. 利用者数 2. 事業参加者数					
活動指標	1. 館事業開催数					
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標1	[人]	4,001.00	5,147.00	3,922.00	4,125.00
	成果指標2	[]	839.00	968.00	844.00	949.00
	活動指標1	[回]	157.00	211.00	179.00	170.00
	活動指標2	[]	0.00	0.00	0.00	
活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00		
成果効果	現在の子どもを取り巻く状況の中で、地域の中で子どもが群れて遊ぶことが難しい状況にあり、心身の発達の基礎である健全な遊びの場を保障していく必要がある。また、子育てに苦慮する保護者が集い、交流の場としても活用されている。乳幼児から小学生・中高生・保護者まで切れ目のない支援ができる施設である。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	児童館の役割を果たす活動が広域的にできるように、移動児童館活動や日程の工夫等で、参加しやすい事業も充実させること。また、地域の子ども会役員の相談に乗るなど、積極的に子ども会活動に関わっていくこと。新型コロナウイルスとの共存に向け館の運営を検討する必要がある。					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	
	地方債	(3)	0	0	0	
	その他	(4)	0	0	0	
	一般財源	(5)	1,298	1,392	1,262	1,595
	事業費	(6)	1,298	1,392	1,262	1,595
	人件費	(7)	82	0	803	293
	正職員数	(8)	0.01	0.00	0.14	0.05
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	1,380	1,392	2,065	1,888
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	22	22	33	30	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010201000000

教育委員会事務局

生涯学習課

事務事業	00004 きしかみ子ども館管理運営事業					
	施策体系	050231（青少年の健全育成）青少年活動の支援				
	業務の種類	個人給付	事業期間	平成18年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体			
	補助金状況	市単独事業	事務の種類			
対象	0歳から18歳までの子ども、保護者、地域住民、関係団体、関係施設					
事務事業目的	健全な遊びの場を提供して情操を豊かにし、学校や家庭ではできない体験を通して、自主性・創造性を育てる。「作る」体験により、手作りの良さを理解し、共に作り上げる達成感を得る。季節の行事では、季節を感じる力を育み、自分で作る楽しさを体験する等食育にもつなげる。子育て中の保護者を孤立させず、楽しく子育てを援助する。乳幼児期から中高生・保護者まで切れ目のない援助をする。夏季プールでは安全の配慮を学ぶ。					
事務事業内容	施設を適正に管理、運営し、来館者の安全を確保する。 子ども対象事業「工作、手芸教室・エコクラフト教室・アイロンビーズくらぶ・わくわくクッキング・ウィーククラフト・スポーツ・遊び・ゲーム・季節の行事（端午の節句、七夕、お月見、ハロウィン、クリスマス、お正月、節分、節句等）、夏休み工作教室 幼児親子対象事業「キッズらんど」、保護者対象事業「ママ倶楽部」、子ども会支援事業「子ども会行事・子ども会役員対象相談・指導」、ふれあいルーム、夏季プール開放 小学校での事業「にこにこランド【移動児童館】」、夏休みこどもまつり、協働事業					
計画法令	児童福祉法、橋本市立児童館設置及び管理条例					
成果指標	1. 利用者数 2. 館事業参加者数					
活動指標	1. 館事業開催数					
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標1	[人]	13,005.00	12,838.00	13,637.00	13,069.00
	成果指標2	[]	2,811.00	2,484.00	2,224.00	2,335.00
	活動指標1	[回]	205.00	192.00	195.00	184.00
	活動指標2	[]	0.00	0.00	0.00	
活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00		
成果効果	現在の子どもを取り巻く環境の中で、地域の中で子どもが群れて遊ぶことが難しい状況にあり、心身の発達の基礎である健全な遊びの場を保障していく必要がある。また、子育て中の保護者が集う交流の場としても活用されており、乳幼児から小学生・中高生・保護者まで切れ目のない支援ができる施設である。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	児童館の役割を果たす活動が広域的にできるように、移動児童館活動や日程の工夫等で、参加しやすい事業も充実させること。また、地域の子ども会役員の相談に乗るなど、積極的に子ども会活動に関わっていくこと。新型コロナウイルスとの共存に向け館の運営を検討する必要がある。					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	3,400	0	0	0
	その他	(4)	0	0	0	0
	一般財源	(5)	3,496	3,409	3,411	3,589
	事業費	(6)	6,896	3,409	3,411	3,589
	人件費	(7)	205	84	803	293
	正職員数	(8)	0.03	0.02	0.14	0.05
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	7,101	3,493	4,214	3,882
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	111	55	67	62	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名 称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010201000000

教育委員会事務局

生涯学習課

事務事業	00005 友愛児童館管理運営事業					
	施策体系	050231（青少年の健全育成）青少年活動の支援				
	業務の種類	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	0歳から18歳までの子ども、保護者、地域住民、関係団体、関係施設					
事務事業目的	<p>児童・生徒に健全な遊びの場を提供し達成感を得させると共に、自主性、創造性を育て豊かな情操を育てる。手作り工作やクッキングでは、季節を感じ、家族の有難さを知る。 乳幼児の保護者を孤立させず、楽しく子育てするための援助をする。</p>					
事務事業内容	<p>施設の適正管理と安全性を確保する。 工作、手芸教室・絵画教室・子ども茶道教室・にこにこクッキング・こどもシアター・季節の行事・スポーツ・遊び・ゲーム（子ども対象） スクラップブック作り、クリスマスパーティー、カーネーションクラブ（保護者対象） にこにこランド（移動児童館）、夏休みこどもまつり</p>					
計画法令	児童福祉法、橋本市立児童館設置及び管理条例					
成果指標	1. 利用者数 2. 事業参加者数					
活動指標	1. 館事業開催数					
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標1	[人]	9,043.00	6,713.00	6,726.00	8,340.00
	成果指標2	[人]	2,114.00	948.00	918.00	1,219.00
	活動指標1	[回]	263.00	131.00	126.00	140.00
	活動指標2	[]	0.00	0.00	0.00	
活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00		
成果効果	<p>誰もが自由に利用できる施設として、①児童健全育成の場 ②安心安全な居場所 ③異年齢の交流の場 ④子育て支援の場 ⑤中高生の居場所 としての機能を発揮し、健康を増進し、自主性や社会性を養い、情操を豊かにする役割を果たすことができた。 また、工作等、子ども対象の事業の他に、幼児親子・保護者を対象とした事業も実施し、子育て支援にも努めた。児童館の無い地域の子どもたちにも、【にこにこランド】【季節の手作り教室】を市内各小学校で実施し、広域的な活動も展開し、児童館活動を体験してもらえた。</p>					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	<p>児童館の役割を果たす活動が広域的にできるように、移動児童館活動や日程の工夫等で、参加しやすい事業も充実させること。また、地域の子ども会役員の相談に乗るなど、積極的に子ども会活動に関わっていくこと。 新型コロナウイルスとの共存に向け館の運営を検討する必要がある。</p>					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	0	0	0
	一般財源	(5)	1,128	1,316	1,223	2,438
	事業費	(6)	1,128	1,316	1,223	2,438
	人件費	(7)	82	0	803	352
	正職員数	(8)	0.01	0.00	0.14	0.06
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	1,210	1,316	2,026	2,790
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	19	21	32	45	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010201000000

教育委員会事務局

生涯学習課

事務事業	00006 名古屋児童館管理運営事業					
	施策体系	050231（青少年の健全育成）青少年活動の支援				
	業務の種類	施設等維持管理・運営	事業期間	平成18年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	子ども、保護者、関係団体（子ども会）等、（学校・公民館・他児童館）等、地域住民					
事務事業目的	子どもに学校や家庭ではできない体験をさせ、自主性、創造性を育て、情操を豊かにする。「作る」体験により、手作りの良さを理解し、共に作り上げる達成感を得る。 クッキングでは、季節を感じ、自分で作る楽しさを体験する等食育につなげる。 子育て中の保護者を孤立させず、楽しい子育てを援助する。					
事務事業内容	施設を適正に管理、運営し、安全性を確保する。 工作、手芸教室・リトルクッキング・将棋教室・卓球教室・映画鑑賞会・季節の行事 ・スポーツ・遊び・ゲーム等（子ども対象） 絵本の時間（幼児親子対象） マザールーム（保護者対象）、にこにこランド（移動児童館） ふれあいルーム（吹奏楽会、ヨガ、ダンス等）、夏休みこどもまつり					
計画法令	児童福祉法、橋本市立児童館設置及び管理条例					
成果指標	1. 利用者数 2. 事業参加者数					
活動指標	1. 館事業開催数					
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標1	[人]	6,009.00	6,129.00	5,449.00	7,306.00
	成果指標2	[人]	1,680.00	1,542.00	1,635.00	2,221.00
	活動指標1	[回]	217.00	231.00	239.00	279.00
	活動指標2	[]	0.00	0.00	0.00	
活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00		
成果効果	誰もが自由に利用できる施設として、①児童健全育成の場 ②安心安全な居場所 ③異年齢の交流の場 ④子育て支援の場 ⑤中高生の居場所 としての機能を発揮し、健康を増進し、自主性や社会性を養い、情操を豊かにする役割を果たすことができた。 また、工作等、子ども対象の事業の他に、幼児親子・保護者を対象とした事業も実施し、子育て支援にも努めた。児童館の無い地域の子どもたちにも、【にこにこランド】【季節の手作り教室】を市内各小学校で実施し、広域的な活動も展開し、児童館活動を体験してもらえた。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	児童館の役割を果たす活動が広域的にできるように、移動児童館活動や日程の工夫等で、参加しやすい事業も充実させること。また、地域の子ども会役員の相談に乗るなど、積極的に子ども会活動に関わっていくこと。 新型コロナウイルスとの共存に向け館の運営を検討する必要がある。					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	0	0	0	0
	一般財源	(5)	1,095	1,209	961	1,473
	事業費	(6)	1,095	1,209	961	1,473
	人件費	(7)	82	0	803	293
	正職員数	(8)	0.01	0.00	0.14	0.05
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	1,177	1,209	1,764	1,766
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	18	19	28	28	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010201000000

教育委員会事務局

生涯学習課

事務事業	00007 その他児童館管理運営事業					
	施策体系	050231（青少年の健全育成）青少年活動の支援				
	業務の種類	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	子ども、地域住民、関係団体、					
事務事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の健全な遊びをとおして、その健康を増進し、情操を豊かにする指導を行う ・子ども会等の地域組織活動の育成助長を図る。 					
事務事業内容	平山城児童館、伏原児童館、青空児童館、小田児童館、浦の段児童館、大野児童館の6館が対象。児童館としては、児童厚生員等職員の配置もなく、地元の子ども会が日頃の話し合いや、新入生歓迎会、夏祭り、クリスマス会等に際して使用するに止まっており、地元の集会所として使用されている実態がある。					
計画法令	児童福祉法、橋本市立児童館設置及び管理条例					
成果指標						
活動指標						
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標1	[]	0.00	0.00	0.00	
	成果指標2	[]	0.00	0.00		
	活動指標1	[]	0.00	0.00	0.00	
	活動指標2	[]	0.00	0.00	0.00	
	活動指標3	[]	0.00	0.00	0.00	
成果効果	各々の施設が老朽化している現状である。					
評価	今後の方向性	休廃止の方向で検討				
	公共施設等総合管理計画に基づき地元との協議をすすめること。					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	0
	都道府県支出金	(2)	0	0	0	0
	地方債	(3)	6,600	0	0	7,000
	その他	(4)	729	612	661	699
	一般財源	(5)	29,437	28,687	29,184	29,311
	事業費	(6)	36,766	29,299	29,845	37,010
	人件費	(7)	3,876	1,434	1,320	762
	正職員数	(8)	0.48	0.17	0.23	0.13
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	40,642	30,733	31,165	37,772
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	634	484	496	607	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		

令和2年度 事務事業評価シート（令和元年度 事務事業分）

所属 03010102000000

教育委員会事務局

学校教育課

事務事業	00001 青少年センター事業					
	施策体系	050232（青少年の健全育成）非行防止のための環境づくり				
	業務の種類	ソフト事務事業	事業期間	平成18年度 ～		
	新規・継続	継続	実施主体	市		
	補助金状況	市単独事業	事務の種類	自治事務		
対象	青少年センター、子ども、地域、学校、関係団体					
事務事業目的	関係機関との連携のもと、青少年の非行を未然防止 青少年の問題行動への対応と立ち直り支援					
事務事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・補導活動 ・青少年健全育成に係る広報啓発活動（チラシ・立て看板・子ども安全パトロール等） ・有害環境浄化活動（有害図書等に係る立ち入り調査、やぎの箱等） ・子ども安全教室等各種教室の開催 ・少年、保護者、学校等との相談や指導による青少年の問題行動への対応及び立ち直り支援活動 ・善行児童生徒表彰 					
計画法令	橋本市青少年センター設置条例					
成果指標	1. 立ち直り支援対象者数					
活動指標	1. 広報誌・チラシ等発行回数 2. 立ち直り支援実施回数（のべ） 3. 各種教室開催数					
目標達成状況			平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度実績
	成果指標 1	[人]	19.00	20.00	11.00	3.00
	成果指標 2	[]	0.00	0.00	0.00	0.00
	活動指標 1	[回]	16.00	16.00	16.00	16.00
	活動指標 2	[回]	13.00	53.00	17.00	9.00
活動指標 3	[回]	24.00	41.00	33.00	32.00	
成果効果	学校生活や家庭生活での生活態度について、学校等と情報交換しながら改善点を見だし指導した。そのため、少年自身が安定し家族とのつながりが深まった。また青少年の心情を吐露することができる場を提供し、精神的な安定を図る居場所作りに努めることができた。					
評価	今後の方向性	現状どおり継続				
	現状の活動を引き続き行いながら、情報機器の利用方法やルールづくりについての啓発を関係機関と連携しながら行う。					

(単位：千円)

	NO	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		実績	実績	実績	実績	当初予算
コスト分析	財源内訳					
	国庫支出金	(1)	0	0	0	
	都道府県支出金	(2)	152	152	140	137
	地方債	(3)	0	0	0	0
	その他	(4)	84	89	92	87
	一般財源	(5)	5,229	5,258	5,477	5,493
	事業費	(6)	5,465	5,499	5,709	5,717
	人件費	(7)	6,519	4,014	172	1,760
	正職員数	(8)	0.72	0.45	0.03	0.30
	トータルコスト (6)+(7)	(9)	11,984	9,513	5,881	7,477
	住民基本台帳人口	(10)	64,150	63,486	62,788	62,206
市民一人当たりのコスト (9)/(10) (単位：円)	(11)	187	150	94	120	

事務事業達成のための細事務事業	整理番号	名称
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
	12	
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
20		